

済生会山口総合病院
 外来医師担当表

平成27年8月25日現在

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102	循環器		小野史朗 (循環器内科)		小野史朗 (循環器内科)	國近英樹 (循環器内科)
		塩見浩太郎 (循環器内科)	國近英樹 (循環器内科)		塩見浩太郎 (循環器内科)	
		加藤孝佳 (循環器内科)	赤川英三 (循環器内科)		赤川英三 (循環器内科)	加藤孝佳 (循環器内科)
	腎臓		今井剛 (腎臓内科)	渋谷正樹 (循環器・腎臓内科)	今井剛 (腎臓内科)	渋谷正樹 (循環器・腎臓内科)
	糖尿病・血液	藤田直紀 (糖尿病・血液内科)	村木和彦 (糖尿病・血液内科)		村木和彦 (糖尿病・血液内科)	藤田直紀 (糖尿病・血液内科)
	消化器	原田稔也 (消化器内科)	佐々木敏行 (消化器内科・胆膵)	花田浩 (肝臓内科)	佐々木敏行 (消化器内科・胆膵)	白石龍 (消化器内科)
※呼吸器内科、 神経内科、 完全紹介予約制	呼吸器		*非常勤医師 (午前9時30分～)	*非常勤医師 (午後2時～)	*非常勤医師 (午前9時～午後0時)	*非常勤医師 (午後2時～)
	【専門外来】○神経内科 毎週水曜日 *古賀 道明医師の診察となります。					
外科 083-901-6107	1診	小林俊郎 (心臓血管外科)	高橋剛 (消化器・乳腺外科)	郷良秀典 (心臓血管・呼吸器外科)	神保充孝 (呼吸器外科)	高橋剛 (消化器・乳腺外科)
	2診	斎藤 聰 (血管外科)		藏澄宏之 (心臓血管・呼吸器外科)		
	【専門外来】○乳腺外来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聰 医師の診察となります。					
泌尿器科 083-901-6120	1診	城甲啓治	大場一生	城甲啓治	大場一生	*非常勤医師
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1診	竹野研二	*非常勤医師	竹野研二	竹野研二	竹野研二
○竹野医師 午前9時～ 診療開始 ○火曜日 午前10時～診療開始 非常勤医師による診察となります。						
脳神経外科 083-901-6109	1診	湧田幸雄	北原哲博	※完全予約制 湧田幸雄	宮岡亮	北原哲博
○北原医師・宮岡医師 【受付時間】午前8時30分～10時						
整形外科 083-901-6108 ※初診は完全紹介制	初診	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	三 原 修 三 (肩関節・外傷)	井 上 裕 文 (脊椎・外傷)	※完全紹介予約制 岸 本 哲 朗 (脊椎・人工関節)	大 野 晃 靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸 本 哲 朗	大 野 晃 靖	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	井 上 裕 文	三 原 修 三
○大中医師 水曜日は午前のみ						
産婦人科 083-901-6122	1診	古 谷 信 三	*非常勤医師	古 谷 信 三	古 谷 信 三	古 谷 信 三
○木曜日は手術日のため午前の中の診察となります。						
眼 科 083-901-6123 ※初診は完全紹介制	1診	休 診	*非常勤医師	休 診	*非常勤医師	休 診
皮膚科 083-901-6110 ※初診は完全紹介予約制	1診	休 診	休 診	*非常勤医師	休 診	休 診
	○毎週水曜日 午前9時～午前11時 非常勤医師の診察となります。					
小児科 083-901-6106	1診	*非常勤医師	休 診	休 診	休 診	*非常勤医師
	【乳児検診・予防接種】月曜日・水曜日・金曜日 午前10時～午前11時					

医療機関の先生方へ
 * 印は非常勤医師

放射線科	放射線科の診療は完全予約制となっております。CT・MR・RIは直接ご予約できます。 CT予約 083-901-6149 予約受付 MR予約 083-901-6151 月曜日～金曜日 RI予約 083-901-6154 午前8時30分～午後6時 放射線科検査についてのご相談は 放射線科 中村 洋 医師まで 083-901-6551 (※心筋シンチ・冠動脈CTについては内科・循環器科にご紹介ください。)
栄養科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。 予約受付（月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時） TEL 083-901-6177

地域連携室	患者さんご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。 予約受付（月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時） TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357 E-mail:renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp 担当 河嶋 裕子	《用語の解説》 ☆完全予約制…事前に予約をお取り頂くことが必要な外来 ☆完全紹介制…医療機関からの紹介（紹介状の持参）が必要外来 ☆完全紹介予約制…医療機関から事前に地域連携室へご連絡の上、紹介の予約をお取り頂くことが必要な外来
-------	---	--

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、病院宛にご郵送ください。

- 各科外来の受付時間は 午前8時30分～11時
診療開始時間は 午前9時～(曜日等により異なる場合あり)急患の場合はこの限りではありません。
- 都合により代診・休診とさせていただきます場合がありますのでご了承ください。

Life

No.84

済生会山口総合病院広報誌 平成27年 9月10日発行

済生会山口総合病院
〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表)
FAX083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。



地域医療支援病院
日本医療機能評価機構認定病院



山口県済生会山口総合病院

発行：地域連携委員会 広報チーム

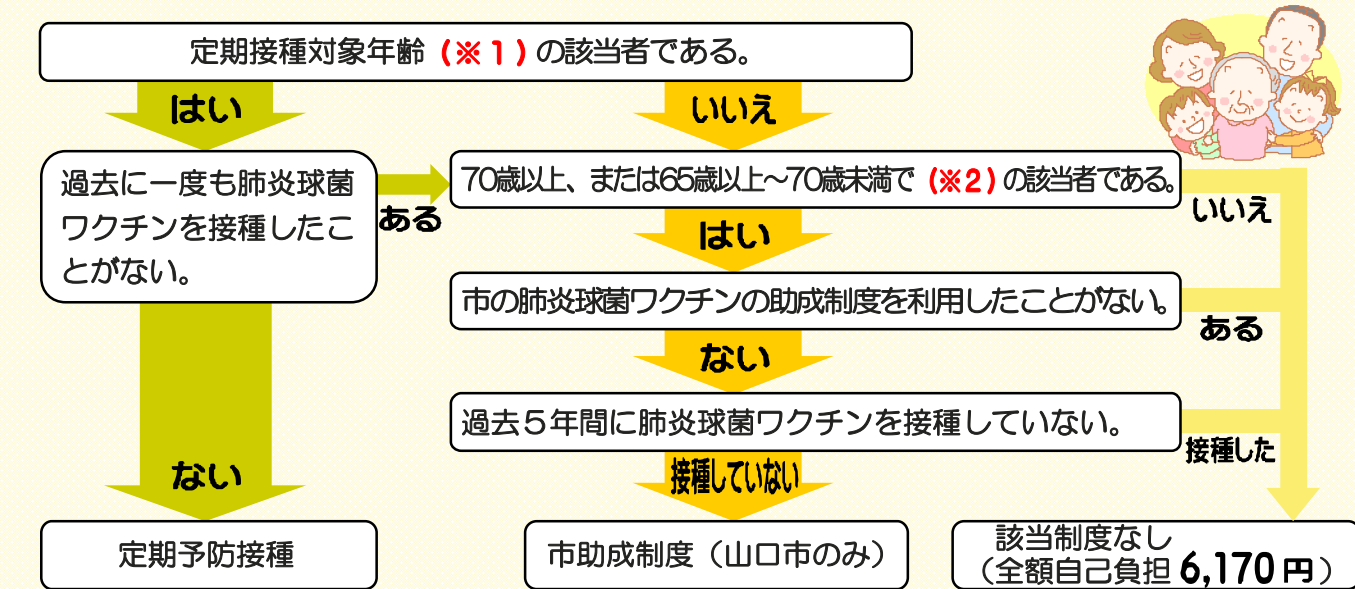
発行責任者：院長 城 甲 啓 治

〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

2015年9月号

平成27年度の山口市における
高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用助成について

当院での接種をご希望の場合は予約制になります。詳しくは、各科外来にてお尋ね下さい



(※1) 定期予防接種での自己負担額… 2,790円
 (※2) 市助成制度での自己負担額… 3,000円

① 平成27年度に各年齢となる方	
65歳となる方	昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生
70歳となる方	昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生
75歳となる方	昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生
80歳となる方	昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生
85歳となる方	昭和 5年4月2日生～昭和 6年4月1日生
90歳となる方	大正14年4月2日生～大正15年4月1日生
95歳となる方	大正 9年4月2日生～大正10年4月1日生
100歳となる方	大正 4年4月2日生～大正 5年4月1日生
② 接種時において60歳以上65歳未満であって、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいのある方及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいのある方【注1】	

【注1】身体障害者手帳（1級）の写し又は身体障害1級程度の医師の診断書が必要です。診断書にかかる料金は自己負担となります。

理 念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針	一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。 一、良質の医療サービスを提供します。 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。
------	---

患者さんの権利	1. 平等で適切な医療を受けること 2. 尊厳が守られること 3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること 4. プライバシーが守られること 5. 自らの意思で医療を選択すること
---------	--

糖尿病とフットケアの話

日本糖尿病療養指導士・フットケア指導士

廣中紀子



糖尿病患者さんにとって、足病変を防止することはとても重要です。足病変とは、タコ・ウオノメ・水虫や傷、また、それによって引き起こされる潰瘍（足の皮膚や粘膜が深いところまで欠損する）や壊疽（皮膚や組織が死滅して黒色に変色する）など、すべてを総称して言います。

糖尿病患者さんは「①神経障害により足の感覚が鈍くなる、②動脈硬化が起こり血の流れが悪くなる、③細菌や水虫などの感染に対する抵抗力が低下する」などの症状を起こしやすいため、足に潰瘍や壊疽を起こす危険性が高く、感染を伴うことによ

て、足や足の指の切断に至ることがあります。

足の切断に至る原因の第1位は、糖尿病患者さんの足病変によるものであり、全世界で20秒に1本の頻度で切断されているほどの数だと言われています。（2007年統計）

そこで糖尿病を原因とする足病変を治療し、予防することを目的とした、医療的な「フットケア」が注目されています。足切断の4分の3は予防できると言われていて、以下の10項目が挙げられています。

足病変を防ぐための10の法則

1. タバコを吸わない
2. 運動を習慣として行う
3. 良好な血糖コントロールを維持する
4. 血圧をコントロールする
5. コレステロールをコントロールする
6. 足をよく洗い、足指の間をよく乾かし、観察する
7. 自分の足にあった靴を履く
8. ウオノメやタコを自分で削らない
9. 靴下を必ず履く
10. 異常があった時は早めに受診する

糖尿病患者さんの足を守るためには、予防と早めの受診が鍵となります。当院では、一人でも多く患者さんの足を救うために、フットケア外来を開設しています。足にトラブルを抱えた方がいらっしゃいましたら、お早めにかかりつけ医にご相談ください。

フットケア外来（完全予約制）

日 時：毎週月曜日 14時～17時

（受付は16時30分まで）

受付場所：内科外来1番窓口

地域医療機関からのお申込み（完全予約制）

かかりつけ医院より当院「地域連携室」までご連絡ください。（紹介状が必要となります）

新任医師紹介

平成27年8月1日付

この度、当院に新しく入職した医師をご紹介します！



外科部長

藏 澄 宏之
くらすみ ひろし

（心臓血管・呼吸器）

《ひとこと》

8月から勤務することになりました藏澄宏之です。心臓血管・呼吸器外科を担当させていただきます。患者さんからも医師からも病院職員からも信頼される外科医を目指しています。よろしくお願い致します。



敷地内全面禁煙のお知らせ

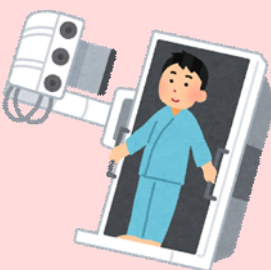
平成27年8月1日より、喫煙・受動喫煙による健康被害を防ぐために病院敷地内全面禁煙（建物内・駐車場及び車内を含む）を実施しております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

毎年検診で、
早期発見！
早期治療！

胃がん検診を受けましょう！

肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん検診も併せて受診しましょう

胃がんはとくに日本人に多いがんで、がんの部位別死因の2位ですが、患者数ではもっとも多いがんです。胃がんの多くは自覚症状がなく発生し、進行した状態で発見されることが多いのが実情です。がん検診を受け、早期発見できれば、胃がんの多くは治癒が可能です。

	胃部X線検査（バリウム検査）	胃管内視鏡検査（胃カメラ）
検査方法	 食道・胃・十二指腸にバリウムを付着させて、粘膜の凹凸（病変）をX線にて調べます	 内視鏡と呼ばれる小型のカメラを口または鼻から入れて、消化管の上部にあたる食道・胃・十二指腸部分の状態を確認します
時 間	15分程度	10分程度
長 所	・胃の全体の形がよくわかります ・食道や胃の動き、バリウムの通る様子がわかります	・微細な病変でも診断できます ・組織をとり、検査ができます
短 所	・異常が見つかれば、後日改めて胃カメラ受診になります ・検査後、バリウムが固まって便秘になる事があります ・X線の被曝があります	・嘔吐反射があり、飲み込むのに苦痛を伴います ・咽頭麻酔等の前投薬によるアレルギーをおこす場合があります ※胃内視鏡検査には、嘔吐反射の少ない経鼻内視鏡もあります

職場紹介 コーナー

薬 剤 部

薬剤部は薬剤師19名、事務員2名で構成されています。当院では入院患者さんだけでなく、外来患者さんのお薬もすべて院内で調剤しています。お薬の用法用量や相互作用などを確認し、お薬が安全かつ有効に使われるよう調剤を行っています。その他にも、服薬説明や抗がん剤の無菌的調製・医薬品の情報管理など、さまざまな業務を行っています。皆さんに安心して薬物療法を受けていただけるよう、正確でわかりやすいお薬の情報提供に努めてまいります。当院のお薬のことで気になることやご不安なことがありましたら、どうぞ薬剤部にお尋ねください。

